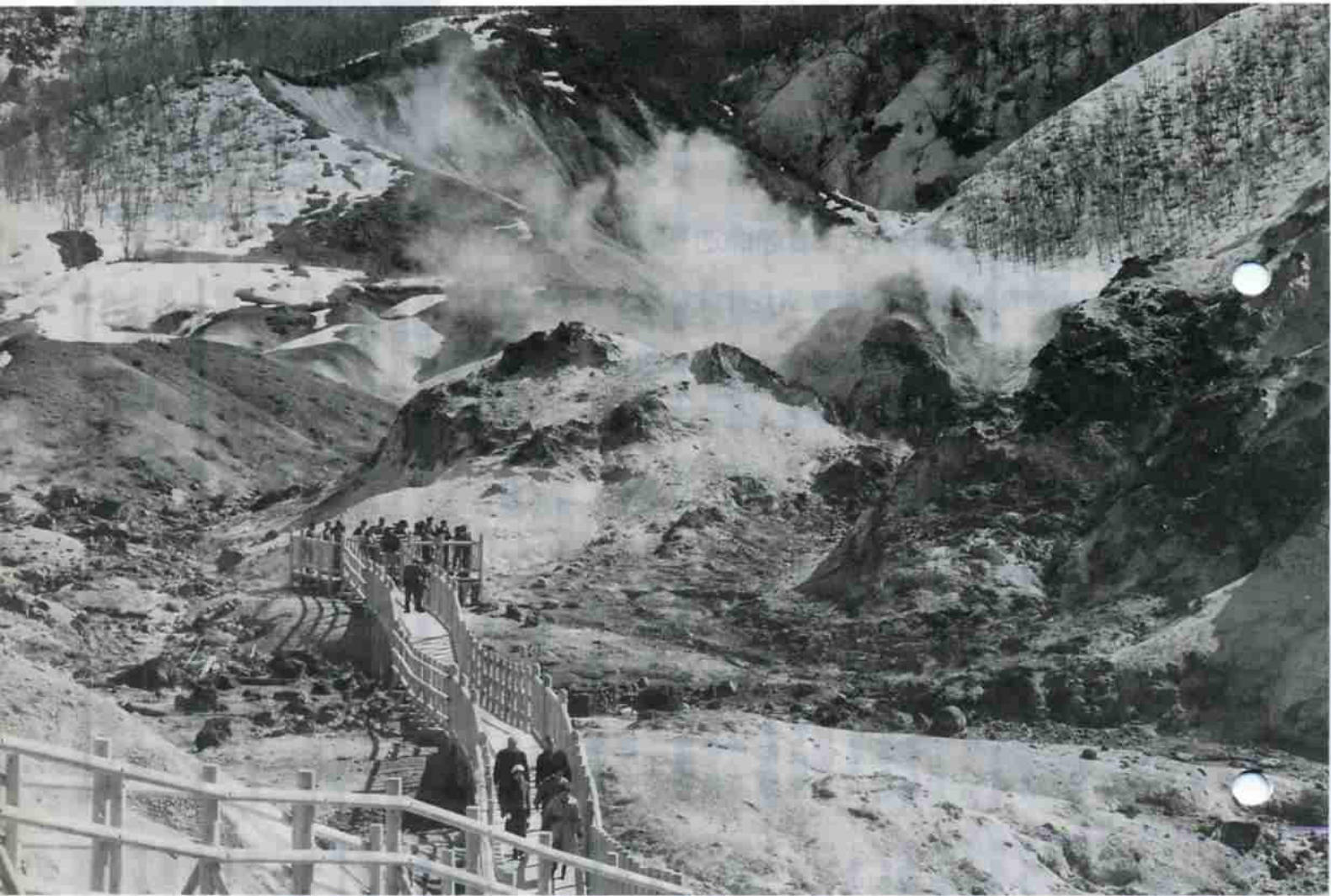


187
広報

のひろば

No. 474 ●平成2年4月1日発行



3月17日、登別温泉地獄谷に遊歩道が完成し関係者や観光客による渡り初めが行われました。

この遊歩道は、市が昭和60年度から進めている登別温泉地域総合整備事業の一環として建設したもので事業費は約1750万円。

間近に見る地獄谷は迫力十分で観光客も次々に訪れていました。

'90

4.1

基礎固め



市政執行方針を発表する上野市長
(3月6日平成2年第1回定例市議会)

3月6日から開会された第1回定例市議会で、上野市長は、平成2年度の市政運営の基本方針と施策の概要を発表しました。

本年は、市政施行20周年を迎える登別市の21世紀に向けた飛躍の基礎固めをする年と位置づけられました。

本号では、市政執行方針の概要についてお知らせします。

はじめに

私は、市長に就任して以来、一貫して市民と共に歩む市民の立場に立ち、市民の皆さんのご意見をお聞きしながら「開かれた市政」の推進に全力を尽くしてまいりましたが、今後ともこの姿勢で最善の努力をしてまいりますので、引き続きよろしくお願いたします。

さて、平成元年から二年にかけて世界の情勢は東西間の緊張が緩和の方向に進み、国際間の交流がより幅広く積極的になるうとしております。

このような国際化の波の中で国際感覚をもった人材を育成するとともに、積極的に国際交流の推進を図ってまいりたいと思っております。

また、二十一世紀には、本格的な高齢化社会の到来が予想されております。このため、とくに年金制度や国民健康保険制度などについて、国の制度の抜本的見直しや財政負担の強化を求めるとともに、地方自治体としても福祉関係団体やボランティア団体等の育成と活動の強化に努めてまいりたいと考えております。

また、地域における情報化の推進が、産業経済活動を活発にし、住民福祉の向上にも資することから、地域情報化推進の方針を検討するための具体的な調査、研究を進めていきたいと考えております。

本市は、開基百年を経て、市制が施行され、本年は、二十周年を迎えます。この間、今日の発展の礎を築いてこられた多くの先人の方々の御苦労に対し、心から感謝を申し上げますとともに、登別市が二十一世紀に向けてさらなる飛躍をするため、しっかりと基礎固めをし、前進に努めてまいりたいと考えております。

この記念すべき年に、大

プロジェクトとして取り組んでまいりました「登別マリンパーク」が、いよいよ七月にオープンいたします。

私は、このマリンパークのオ

基本的な考え方

はじめに「登別市新総合計画」についてであります。

本計画については、中長期財政計画との調整を図りながら毎年度の施策に具体的に反映させ、全体として着実な推進を図るとともに、社会情勢の変化に対応して計画目標の見直しなど弾力的な運営を図るため、中期的な指針としての実施計画を定め、取り進めることとしております。

今後は、これをもとに、市民の皆様の意見を聞きながら計画の着実な推進に努めてまいります。

次に、「市民参加のまちづくり」について申し上げます。

私は、まちづくりの原動力は、ふるさとを思う市民の皆さんの意識であり行動であると考えております。これまで、いきいき

人とまち推進会議をはじめ市政懇談会、諸団体との懇談、市長室フリータイムなどの機会を通じて、多くの市民の皆さんに、まちづくりの議論への参加をお願いしてまいりました。今後ともこの様な動きに対し支援をし、その活動の助長を図ってまいりたいと思っております。

また、市民の皆さんに正確な情報を提供することは、市民参

ーブが、新たな観光登別の幕開けを示すものと認識し、是非とも初期の目的を達成するよう支援をしてまいりたいと考えております。

加の市政を進めるうえで欠くことのないものと考えます。

市としては、広報紙について紙面の充実を図るとともに、時代の変化に対応した情報メディアを活用し、市民に親しまれる広報活動を進めてまいります。

次に、「行財政運営の効率化と健全化」について申し上げます。

当市における企業や市民生活をとりまく環境は、依然として厳しい状況にあります。当市の財政は、市税の伸びやみ、地方財政の負担増などにより、厳しい財政運営を余儀なくされておりますので、引き続き経費の節減に努め、情勢の推移を的確にとらえながら中長期財政計画の着実な推進を図ってまいります。

また、市政は常に自己改革を図らなければなりません。行政の改革を不断に行い、簡素で効率的な市政の確立に努めてまいります。さまざまな行政情報を有効に活用し、市民サービスの向上を推進していくため、行政情報システムの構築について調査、研究を進めてまいります。

市役所の組織がその機能を十分発揮するためには、職員一人

市長市政執行方針

21世紀への

ひとりが積極的に地域の課題に取り組み姿勢を持たなくてはなりません。このため、引き続き道や民間との人事交流を行うとともに、職員に対する研修内容

当面する重要課題

充実と日常の職場研修に努めるほか、職員自らが問題意識を持ち能力開発を行うよう、職員の自主的な学習意欲の醸成を図ってまいります。

●たくましい産業の育成

活力あるまちづくりには、地域経済の活性化を図ることが最も重要であると考えます。当市の基幹産業である観光は、市内経済の活性化にも大きな役割を果たしておりますが、観光に対するニーズはますます多様化の様相をみせております。当市の観光も、時代のニーズを的確に把握し、やがてくる本格的な余暇時代に対応するため、複合型の観光リゾート地を目指す長期的な取り組みが必要と考え、二十一世紀に向けた観光開発を進めるための指針となる「観光基本計画」の策定を進めてまいります。また、登録温泉街については、基幹施設の整備に合わせ、「登録温泉まちづくり基本計画」を樹立することとしております。

農水産業の振興は、いずれも厳しい環境にありますので、生産基盤の整備を進め付加価値の高い商品生産に努めなければなりません。

農道や営農用水施設及び漁港施設の整備、沿岸漁場調査の検討を進めるとともに、積極的に栽培漁業や農産物加工について調査、研究に取り組んでまいります。

商工業の振興は、魅力的な商店街づくりの推進を図るため、商店街近代化推進協議会の活動と商工業者の経営改善について支援をしてまいります。

また、大型店の出店問題については、商業活動調整協議会で審議がなされ、その後、国の大規模小売店舗審議会にて調整が図られることとなりますので、この過程で意見を申し上げながら適切な調整が図られるよう取り組んでまいりたいと考えております。

企業誘致については、用途地域内における土地利用の促進を図るとともに、新たな工場適地について調査を進めます。また、企業立地振興条例を改正し、進出企業に対する優遇措置の改善を図るとともに、引き続き北海道企業誘致東京事務所や東京ふるさと会などのネットワークを活用して、知識集約型産業や製造業などの誘致に取り組んでまいります。

健康で心ふれあうまちづくり

高齢化が進む中で、すべての市民が、心のふれあいを持ちながら生きがいのある生活を送るために、登録市高齢化対策推進協議委員会との協力をもち、施策推進の方向を示す「高齢化対策の指針」を策定します。また、登録市障害者のまちづくり推進協議委員会の提言に基づく「障害者のまちづくり対策の指針」を策定し、それぞれ、市民の皆さんのご理解とご協力を得ながら総合的に取り組んでまいります。心身障害者の介護体験、文化活動、レクリエーションなどを通じ、障害のある人とのふれあいを進める「ふれあい広場事業」を実施します。保育所においても、引き続き「保育所地域活動事業」を実施するとともに、障害児の保育など、内容の充実について検討を進めます。

国民健康保険事業は、高齢者や低所得者の加入率が高いことから医療費の増高や収納率の低下などにより、大きな累積赤字をかかえ、その運営は、極めて厳しい状況にあります。

しかし、近年の医療費の急上昇に見合う税率の引き上げは、現時点では困難であると考えております。このため、平成二年度においては限度額を引き上げて負担の公平化を図るとともに、新たに被保険者負担の軽減措置分について、一般会計から繰出しをすることとしました。また、各種検診や健康教育などを実施し市民の健康維持に努めてまいります。

都市アメニティの指標ともなります下水道は、本年十月、工事着手以来十年の歳月を経て一部供用開始の運びとなりましたので、供用開始地域内の普及を

促進するため、利用者の負担の軽減に配慮してまいります。また、残りの計画区域についても出来るだけ早期に供用開始出来るよう建設工事の促進を図ってまいります。

次に、登録マリンパークとの調和を考えた環境づくりとして、ビーチパーク公園の整備や、登録東町三十六号線のコミュニティ道路整備事業を進めるとともに、道々登録停車場線歩道整備の促進を図ります。関連事業として、石山通り改良事業を実施するとともに、国道三十六号線登録拡幅事業についても整備促進を図ります。

川上総合公園新設事業につきましては、引き続き、野外ステージ、トイレ等の整備を進めます。道路、公園、河川等をはじめとする基幹的都市施設の整備を計画的に進め、機能的で快適な環境の形成を図るため、「市街地整備基本計画」を策定します。

ごみの処理については、将来にわたって効率的に処理し、処分や再利用を行うための「ごみ処理基本計画」を策定いたします。また、し尿処理については、基本的施設の整備を行うとともに、し尿汲取り手数料の徴収方法の見直しを図ってまいります。ゴルフ場の農業使用については、適切な使用の指導にあたる

開するとともに、交通安全施設の整備を図ってまいります。また、警備学田踏切りは、交通安全上危険な状態であり、本年度より拡幅事業の実施に向けて調査に取り組めます。

●市政二十周年記念事業

ますます進む高齢化社会の中で今後における生涯学習推進事業の一層の充実強化を図るため、「生涯学習振興基金」を創設いたします。

また、鬼サミット登録実行委員会が企画している「鬼サミット・登録」は、地域活性化の大きな力になるものと期待されますので、これを二十周年記念事業として後援し、全市的な盛り上りを図ることとしました。

水道事業については、昭和五十九年度に使用料金を改定して以来、経営改善などの徹底を図りながら健全な運営に努力してまいりましたが、昭和六十三年度決算においては、給水原価が供給価格を上回り、非常に厳しい状況になっております。

経営の健全化と安定的供給を図るために、料金の改定を本年十月より実施することといたしましたので、ご理解をいただきます。

以上、市政に対する所信と基本を申し上げ、市民の皆さんのご協力とご理解をお願い申し上げます。

「市民交通傷害保険」
加入手続きはお済みですか
 万一の交通事故に備え、家族ぐるみで加入しましょう。

平成2年度

教育行政執行方針

登別市議会では初の、教育行政執行方針が明らかにされました。

この中で後藤教育長は、学校教育、家庭教育の充実を図り、教育が市民の生涯を通して行われるものとの考えから、長期展望をもつて諸々の教育条件の整備に全力を傾ける考えを示しました。

今日、わが国が二十一世紀に向けて、教育が「心身ともに健全な国民」の育成をめざし、生涯にわたる学習社会を確立することが強く求められております。そのためには、学校教育はもちろんのこと、家庭教育の充実を図るとともに、教育が市民の生涯を通して行われるべきものと考え、創造的で活力ある登別国際社会に貢献する素養を備えた人材等、将来あるべき市民像と市民憲章の具現化を目指し、長期展望をもって諸々の教育条件の整備に全力を傾ける決意を新たにしております。

そのために、国の教育改革の視点をふまえ、さらに北海道における新教育長期総合計画を背景として、明日の登別を担う、健康で知性豊かな市民を画き、以下その施策の重点課題を設定いたしました。

〈学校教育の充実〉

学校教育は、調和ある人格の形成をめざし、個性尊重の原則に立ち、生涯にわたり自らを啓発し続ける自己教育力の育成に

努めることが極めて大切であります。

そのために、小中学校並びに幼稚園の経営にあつては、地域の特性、要望、児童生徒、園児の実態をふまえ、学習指導要領等の改訂の趣旨を反映し、教職員が一体となって市民の負託に応える特色ある教育活動の展開を指向してまいります。特に、今日的課題としての体験的学習を通して、地域社会とのふれ合いを深める努力をまいります。さらに、教職員の研修を一層深めるために、文部省指定による道徳教育研究をはじめ、多くの実践研究と、その発表の機会を設定いたします。その他、健康安全・学校保健・生徒指導等については、関係機関と一層の連携を図ることによって、今日的課題の解決に努めてまいります。

施設の整備につきましては、幌別小学校改革へ向けて、建物耐力構造調査に着手、学校給食センター内部の改修もまいります。

〈社会教育の充実〉

社会教育は、市民がひとしく学習機会を持ち、生涯学習が適切に実践できるよう、社会教育施設の特性を生かし、諸施設の有効な活用を促進してまいります。

そのために、昨年度、文部省が全道でただ一カ所当市が指定を受けた「青少年ふるさと学習特別推進事業」の評価をふまえ、一部改善を図る中で、世代間交流活動を通じ、青少年の体験学習によって、わがまち登別への理解と愛着を深めていくことに努めます。

また、家庭教育の機能を高めるために、「家庭教育学級」の振興、婦人層の内容深化等に努めると共に、児童館の特色ある活動や、青少年の健全育成をめざし、子ども会等にかかわる事業の推進に努めてまいります。

さらに、生涯学習の拠点とも言える図書館運営については、図書購入予算を大幅に増額すると共に、施設の補修によって快適に利用されるよう配慮してま

まいります。

また、市民のスポーツ振興につきましても、生涯にわたってスポーツ活動に積極的に参加することが求められ、そのために各種大会の開催、指導者の育成、ニュースポーツを取り入れた中で、その促進に努めてまいります。

終わりに、生涯学習社会を形成する起爆剤ともなればと念じ、本年度、生涯学習振興基金制度が設けられました。将来に明るい夢をもてるものと考えております。

教育委員会といたしましては、各種委員会のご意見や市民のみなさんのニーズを的確に把握の中で、教育・文化・スポーツの振興を図り、豊かで住みよい郷土の構築に努めてまいりたいと思っております。ご理解とご支援をお願いいたします。

平成2年度事業のあらまし



生活環境の整備

公共下水道事業

千歳・中央地区の降雨による浸水地帯解消のため雨水涵きよ九十号を布設し、供用開始区域拡張に伴い単独管きよ四千七百二十号と幹線二千六百二十号を整備します。

また、十月の供用開始に向け、終末処理場の機械、電気、場内設備の整備を行います。

し尿処理施設整備事業

八千三百万円
し尿処理施設の老朽化により、ガス貯留設備、活性汚泥法処理設備、加温設備の改修をします

川上公園新設事業

六千七百万円
継続的に整備を進めている川

上公園は、今年、植栽、芝張り便所一棟、野外ステージの建設を行います。

公営住宅（緑ヶ丘団地）建替事業

約一億三千百万円
昨年度から着手した緑ヶ丘団地の建替事業。今年度は五階建一棟二十戸を建設します。一階部分には、老人世帯向け住宅四戸を建設し、プロパン庫や電波障害防止設備の工事等もを行います。

各公共施設営繕

八千八百万円
年々増加する公共施設ですが、一方で施設の老朽化が進んでいることも見逃せません。今年度も老人憩の家、保育所、学校、市民会館、給食センター、市民研修センターなど、幅広く施設の営繕に取り組みます。

道路・河川

市道路線改良舗装事業

四億六千四百万円
富浦札内路線、カルルス路線など市道六路線の舗装改良を行います。

市道舗装排水整備事業

四億円
道路や排水などの整備は、市民要望の中で最も多くを占めています。みなさんの要望に対応し、排水整備や道路舗装の維持に努めます。

道々改良等受託事業

六千三百万円
幌別バイパスへつながる、道々并景観別線西通り立体交差事業のための用地買収、移転補償を行います。

河川改修事業

五千七百万円
前年度に引き続き、西富岸川とヤンケシ川の河川改修を行います。

観光

登別ビーチパーク新設事業

一億八千二百万円
今年七月にオープンするマリナーパークを含む、登別ビーチパーク新設事業。園路整備、植栽、芝張り、照明施設、フェンス設置などの工事を行います。

東町36号線コミュニティ道路整備事業

九千四百万円
この事業は昨年度と今年度の二か年事業で、今年度は登別ビーチパーク歩行者専用ゲートに通じる市道を歩行者主体のコミ

ユニティ道路として整備し、登別温泉地域総合整備事業

二千万円
観光都市登別のイメージアップをはかるために継続して行っているこの事業は、今年、大湯沼の駐車場と遊歩道の整備を行います。

安全

消防車両購入

四千四百万円
消防用車両の老朽化に伴い、水槽付消防ポンプ車、消防ポンプ車を各一台購入します。

消防庁舎改修事業

一千七百万円
電気設備、仮眠室、ホールを改修し、物品庫を新設します。

消防施設整備事業

一千一百万円
万一の火災に備え、富岸町一丁目に防火水槽を新設するほか、常盤町一、三丁目、美園町三丁目など五か所に消火栓を新設します。

交通安全施設整備事業

六百万円
東町34号線と美園36号線の歩道舗装を行うほか、道路反射鏡を十基設置し、交通事故の防止に努めます。

教育・文化

登別小学校校舎改修事業

八千三百万円
教室内部塗装、建具改修、外壁塗装、屋根張替や窓枠をアルミサッシに改修するなど学習環境の整備をします。

図書館改修事業

四千万円
老朽化が著しい図書館施設の整備のため、屋上防水工事、窓アルミサッシ改修、外部塗装、内部床の張り替えなどを行います。

文化振興事業

一千一百万円
市内小学校合同芸術祭をはじめ、歌舞伎公演やコンサートなどの催しを予定しています。

生涯学習振興基金積立金

二千万円
生活水準の向上や余暇時間の増加など社会的条件の変化に伴い、生涯学習への関心が急速に高まっています。市民の幅広い学習意欲に対応するため、登別市生涯学習振興基金を積立して、生涯学習への盛り上げをさらに促進します。

公共施設水洗化事業

三千万円
今年十月から供用開始される登別市公共下水道に対応するため、供用開始地域内の公共施設十七か所を水洗化します。

その他

市制二十周年記念事業

七百万円
登別市は今年度市制施行二十周年を迎え、記念事業や式典などを行います。

国際交流に要する経費

五百万円
国際交流を推進するため、市民の海外派遣やデンマーク王国のミッドフインズ中等学校聖歌隊の招き、市内の小中学校合唱団との合同公演と市民交流会を行います。

いきいき人とまち推進事業

九百万円
昨年度に引き続き、国内・海外研修事業、まちづくりリーダー育成事業などを行います。

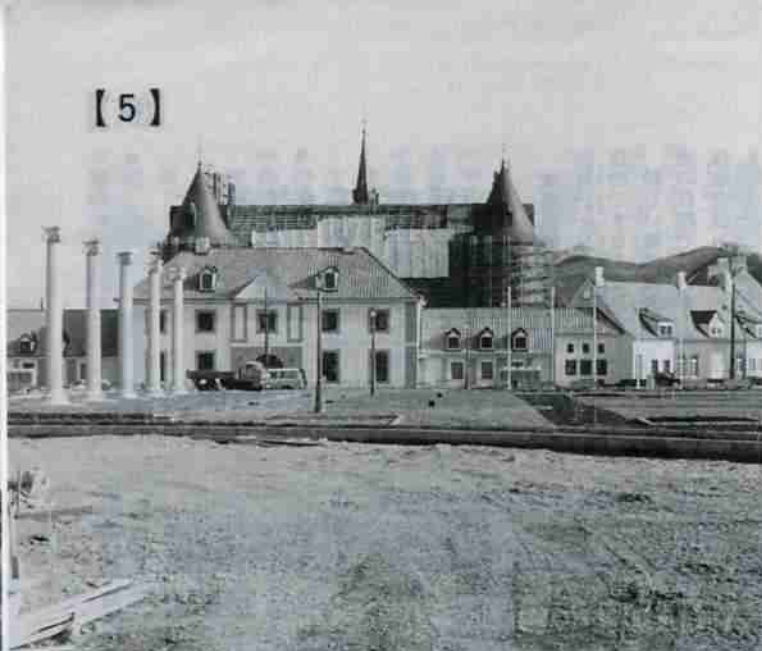
地域振興事業費補助金

一千万円
今年八月、鬼サミット登別実行委員会の企画により、全国各地の鬼に関する伝説や文化等を一堂に集め、鬼芸能フェスティバルなどを行う「鬼サミット・登別」に補助します。

ヘルスバイオニアタウン事業

六百万円
短期人間ドックやがん検診に対する助成。各種スポーツ大会や健康まつりなどを行います。

マこれからのまちづくりのために
登別市が二十一世紀に向けてさらなる飛躍をするためには、しっかりと基礎固めをしなければなりません。このため、具体的な観光開発を進めるための指針となる「観光基本計画」、登別温泉街の基幹施設の道路や河川の整備に合わせ、これにマッチするまちづくりを進めるための「登別温泉まちづくり基本計画」、道路、公園、河川等の基幹的都市施設の整備を計画的に進め、機能的で快適な環境の形成を図るために「市街地整備基本計画」、そして、環境衛生の推進と、まちの美化という観点から将来にわたるこみの処理について「こみ処理基本計画」の四つの基本計画を、これからのまちづくりに向けて策定します。



本年7月オープンに向け着々と工事のすすむ「登別マリナーパーク」

更新手続きを お忘れなく

国民健康保険の被保険者証

現在お使いの被保険者証は、四月三十日で有効期限が切れて使用できなくなります。
新しい被保険者証への更新は、次の日程で行いますので、旧被保険者証と印鑑を持参のうえ、手続きをしてください。
また、保険税未納の方は、更新時までにお早目に納付されるようお願いいたします。
なお、当日は会場で保険税の

〈国民健康保険証更新日程〉

月	日	曜日	時間	実施地区	実施場所
4	10	火	10時～16時	登別東町、登別本町、登別港町	登別公民館
	11	水		中登別町、札内町	
	12	木	10時～16時	登別温泉町、上登別町、中登別町	登別温泉公民館
	13	金		カルルス町、上登別町	
	16	月	10時～16時	富浦町、幸町	漁業会館
	17	火		鷺別町、栄町	
	18	水	10時～16時	美園町、上鷺別町	ひまわり園
	19	木		宋町、富岸町、若山町、大和町	
	20	金	10時～16時	若草町、新生町、上鷺別町	富浜児童館 優和園 千代の台集会所
	23	月		10時～16時	
	24	火	10時～16時		全地区
	25	水			
	26	木			
	27	金			市役所第2庁舎 (旧中央公民館)

納税相談や健康相談を行っていただきます。
▼問い合わせ 保健衛生課国民健康保険係(☎851771)

老人大学の学生を募集します

教育委員会は、平成二年度登別市老人大学の新入生を募集しています。
多数の皆さんの申し込みを待ちしています。
▼入学資格 市内に居住する満六十歳以上の方
▼学習日 毎月第三週の金曜日(変更もあります)
▼学習内容 講演、見学旅行、大学祭、レクリエーション、映画鑑賞など
▼場所 市民会館(幌別地区以外の方はバスで迎えます)

▼申し込み 老人クラブへ加入している方はクラブ会長へ申し込みください。加入していない方は社会教育課へ申し込みください。入学式は四月二十日(金)午前十時三十分です。
▼申し込み期間 四月一日から十日まで
▼問い合わせ 教育委員会社会教育課(☎851100内線19)
※現在大学に入っている方は、申し込みの必要はありません。

脱スパイクタイヤの時代です

北海道脱スパイクタイヤ推進条例の制定により、登別市は4月1日から11月20日までスパイクタイヤの使用ができなくなりました。
また、道公安委員会規則の改正により、4月10日から10月31日までの期間にスパイクタイヤを使用すると、反則金制度が適用されます。
※時や急な坂道に積雪がある場合や、体の不自由な方が積雪路や凍結路を運転する場合除外されます。

犬の登録と 狂犬病予防注射



平成二年度の畜犬登録と狂犬病予防注射を次のとおり実施します。
生後九十一日以上及び所有した日から三十日以内の飼犬はこの期間内に必ず登録と注射をしてください。
狂犬病予防法により、年一回畜犬登録と狂犬病予防注射が義務づけられていますので、忘れないよう注意してください。
▼登録手数料 二千円
▼予防注射料 二千六十円
(消費税六十円を含む)
▼注射済票交付手数料 四百六十円
●合計 四千六百二十円
(予防注射料については、公示期間のみの料金です)
往診の場合は往診料がかかります。
※登録及び予防注射をしないで人畜に危害を加えた犬は、殺処分になることがあります。飼主についても責任を科せられますので必ず受けてください。
▼問い合わせ 室蘭保健所(☎29131)または、市環境衛生管理係(☎295)

〈畜犬登録と狂犬病予防注射日程表〉

4月22日(日)										4月15日(日)																							
14:30	13:50	13:00	11:20	10:40	10:00	9:20	14:00	13:00	11:40	10:40	10:00	9:30	時間	14:15	13:30	13:00	11:30	10:00	9:20	14:00	13:00	10:55	10:30	9:30	時間	実施場所							
千代の台公民館	新生町三丁目	新生町一丁目	あかしや遊園地	若山町三丁目	玉田商店前	若山三丁目(登別市役所前)	登別市役所前	栄町一丁目	栄町二丁目	津村商店前	緑町二丁目	片倉町(西団地)	実施場所	若草町二丁目	若草町二丁目	美園町六丁目	美園町五丁目	美園運動広場	美園町三丁目	ひまわり園前	鷺別支所前	鷺別郵便局前	片倉町四丁目	片倉町四丁目公園	柏木町(柏木団地)	登別市役所前	登別支所前	幸町五丁目(滝田商店裏)	佐藤善作宅前(空地)	10:40	10:10	登別支所前	
4月23日(月)										4月23日(月)																							
14:30	13:45	13:10	11:40	10:40	10:15	9:30	14:20	13:40	13:00	11:30	10:40	10:20	9:45	時間	14:30	13:45	13:10	11:40	10:40	10:15	9:30	14:20	13:40	13:00	11:30	10:40	10:20	9:45	時間	実施場所			
新生町五丁目	若草町五丁目	若草町三丁目	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前	富浦会館前

●犬の登録と注射を受ける飼育者へのお断り
・実施場所へ来る途中や、実施地で事故のない様、クサリ・つな等を短く持ち、飼育者の傍につきねにおくよう心がけましょう。
・排便をした時、飼育者自身すみやかに処理するようにしましょう。
・登録・注射後、因のステッカーは、玄関等、出入口にはり、プレートは犬の首輪に必ずつけて下さい。

テニスコートを使用される方へ



若草中央公園

市は、若草中央公園の全天候型テニスコートを市民の方に開放しています。

ただし、サークル(十名以上)活動で使用される団体は、次のとおり事前の申し込みが必要で

す。

▽提出書類 サークル名(代表者名)、会員名簿(氏名、住所、生年月日)、活動状況

▽申し込み締切 四月十六日迄

▽申し込み、問い合わせ 都市計画課公園緑地係(TEL 54115)

※コートの使用は、登別にお住まいの方に限られます。

NHK学園

通信講座で学習を

NHK学園は、生涯学習講座の春の受講生と高等学校の生徒を募集しています。

▽生涯学習講座(通信講座) 教養と趣味を深めるための六十七講座(書道・俳句など)

●申し込み受付 四月二十日迄

▽高等学校普通科コース(通信教育) 三年間の学習で高卒資格が取得できます。

●申し込み受付 四月十五日迄

▽高等学校選科生コース(通信教育)

●申し込み受付 四月十五日迄

▽高等学校選科生コース(通信教育)

教育

希望科目を学習して単位が取得できます。

●申し込み受付 四月十五日迄

▽高等学校専攻科(コミュニティイニシアティブ) 社会福祉コース 高校卒業後二年間の学習で、NHK学園福祉ボランティアの認定資格が得られます。

●申し込み受付 四月五日迄

▽問い合わせ NHK学園八E 十一係(〒186-0101 東京都国立市富士見台二二三六 TEL 0425723151)

船員遺族の皆さんへ

職務上で死亡された商船の殉職船員の遺児の方へ高校を卒業するまでの期間、援助金が支給されます。

▽金額 一人一カ月 六千円

このほか小学校入学時に三万円、中・高校入学時に一万円を贈呈します(生活困難者に限る)

▽問い合わせ (財)日本殉職船員顕彰会(東京都千代田区麹町四一五 海事センタービル内 TEL 03123410662)

登記所からのお知らせ

平成二年四月一日から、登記手数料が変わります。

●登記所にある会社の登記簿及び各種の法人の登記簿の閲覧は有料となります。閲覧料金は三百円です。

●登記手数料令の一部が次のとおり変わります。

登記簿の閲覧 二百円→三百円

●登記簿の閲覧 二百円→三百円

登記簿の謄本・抄本 四百円

▽問い合わせ 札幌法務局室蘭支局(TEL 6738)

少年水泳教室 開催

市教育委員は、次のとおり初心者少年水泳教室を開催します。

▽日時 高学年(四～六年)：四月十七日～四月二十八日までの日・月曜日を除く毎日午後四時～午後五時

低学年(一～三年)：五月十五日～五月二十六日までの日・月曜日を除く毎日午後四時～午後五時

▽場所 登別市民プール

▽対象 市内に居住する小学生男女で、初心者に限ります。

▽募集人員 低学年、高学年ともに各三十名程

▽申し込み、問い合わせ先 四月五日から十一日(午後一時～午後五時)までに電話で登別市民プールへお申し込みください。(TEL 5588)

▽受講料 無料(ただし、スポーツ傷害保険料三百六十円自己負担)

※定員を超えた場合は、四月十三日午後二時から市民プール研修室で抽選を行います。なお、受講者は水着、ブルキャップ、バスタオルをご用意ください。

巡回日のお知らせ 移動図書館車

こぐま号

移動図書館車こぐま号の巡回日程(平成二年4月1日～9月30日)を次のとおりお知らせします。

なお、一部地域によってはステーションあるいは時間帯の変更がありますのでご注意ください。

また、ご利用の際は次の点にご留意ください。

●図書は登録者1人につき5冊まで借りられます。

●借りた図書は次回の巡回日に返してください。

●荒天の日はやむなく巡回を中止することがあります。

●本館の図書も利用できます。「こぐま号」に備え付けの予約票か電話でお申し込みください。

●図書の返却は本館でも受け付けています。

※お問い合わせは、市立図書館へ。(TEL 54324)

第24・土曜	第24・全曜	第24・木曜	第24・水曜	第13・土曜	第13・全曜	第13・木曜	第13・水曜	曜日
登別保育所前	登別児童館前 牧口商店前	札内小中学校 紅葉谷団地	温泉公民館前 バライズ前	オロフレ荘前 小林商店前	日鋼アパート前 相原商店前	旭公園前 高野水産前	コフタウンつくし公園 櫻別西団地	ステーション名
15:00	14:10	13:20	15:20	13:00	15:10	14:40	15:30	時
15:30	14:50	13:55	15:40	13:11	15:15	14:30	15:50	間
								4月
28日・14日	27日・13日	26日・12日	25日・11日	21日・7日	20日・6日	19日・5日	18日・4日	5月
26日・12日	25日・11日	24日・10日	23日・9日	19日・1日	18日・1日	17日・1日	16日・2日	6月
23日・9日	22日・8日	28日・14日	27日・13日	16日・2日	15日・1日	21日・7日	20日・6日	7月
28日・14日	27日・13日	26日・12日	25日・11日	21日・7日	20日・6日	19日・5日	18日・4日	8月
25日・11日	24日・10日	23日・9日	22日・8日	18日・4日	17日・3日	16日・2日	15日・1日	9月
22日・8日	28日・14日	27日・13日	26日・12日	1日・1日	21日・7日	20日・6日	19日・5日	

乳児検診

▽内容 医師による診察、計測、生活指導、栄養指導

▽日程・会場 四月二十七日(金)：鉄南ふれあいセンター

▽対象地区 幌別、登別、登別温泉地区

▽受付時間 正午から十五分間

▽対象児 平成二年一月出生児

▽用意するもの 母子健康手帳、バスタオル

※神経芽細胞腫(小児がんの一種)の検査セットを同時に配布いたします。

※幌別地区については、五月一日号でお知らせします。

剣道スポーツ少年団

団員募集

富岸剣道スポーツ少年団は、平成二年度団員を次のとおり募集します。

▽対象者 小学生以上の健康で長く剣道を続ける意志のある男女

▽募集人員 二十名

▽練習日時 毎週三回(火・水・金曜日)午後五時三十分から約一時間三十分

▽場所 富岸青少年会館(富岸小学校横)

▽会費 一人月額千円

▽締め切り 四月三十日

▽申し込み・問い合わせ先

佐々木考一さん(富岸町二一九一四 田57570)まで。電話は午後六時以降にお願いします。

不用品ダイヤル市

☎851855

おわけします(売り)

ダブルベッド、タンス(小さなロッカー式)、電子レンジ、サッカーシューズ(25.5cm)、フイギュアスケート(24cm)、ストーブガード、電動ミシン、天体望遠鏡

ゆずってください(買い)

子供用学習机、二段ベッド、子供用スキー一式(くつ20cm)、電気オルガン

訓練生募集

登別地方高等職業訓練校

▽入校対象 原則として登別職業訓練協会の会員である事業所に雇用されている方

▽科目・通校

●建築科、塗装科、板金科：二年/夏期：月二〜三回、冬期(一月〜三月)：毎日

※通校中は平常の賃金が支給されません。

●建築製図科：二年、経理事務科、電子計算科、福物料：一年/毎週月・水・金の三回

▽問い合わせ先 登別地方高等職業訓練校(田51450)

※卒業後は、技能士、指導員などの受験資格が得られます。

小型船舶の船検検査を受けましょう

船舶検査は、小型船舶を利用する方々の安全を確保するため船体、機関、設備等の状態を定期的に確認する制度です。船舶手帳に記載された検査時

期までに受検の手続きをしてください。また、新たに船を購入された方、いままで受検したことのない方はお問い合わせください。

▽問い合わせ先 日本小型船舶検査機構札幌支部(〒060

札幌市中央区南一条西十丁目四、第二海洋ビル二階 田0111-2611-3885)

土地は限りある資源

みんなで活かし豊かな未来

■四月一日〜四月三十日「土地月間」国土庁

平成元年十二月二十二日、土地基本法が公布されました。この法律では、土地についての基本的理念等について定めています。

土地についての基本的な考え

- 土地については、公共の福祉が優先します。
- 土地は適正に、かつ計画に従って利用されることが必要です。

●投機的な土地取引は、行われなくてはならないものです。●価値の増加に伴う利益に応じて適切な負担をしなければなりません。

社会保険事務所 相談所を開設

室蘭社会保険事務所は、厚生年金や国民年金、健康保険などの社会保険制度について住民のご理解を深めていただくため、次のとおり「社会保険事務所相談所」を開設します。

▽日時 四月十九日(木)午前

十時〜午後三時

▽場所 登別商工会議所

▽問い合わせ 室蘭社会保険事務所(田247101)

なくそう交通戦争 防ごう交通事故

四月六日から十五日までの十日間「春の交通安全運動」が実施されます。この運動の重点目標は、次のとおりです。

●子供とお年寄りの交通事故防止

●若い人による無謀運転の防止

●自転車利用者の交通事故防止

踏切事故を防ぎましょう

防ぎましょう

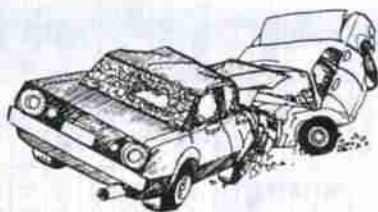
- 踏切では必ず一旦停止をして安全を確認しましょう。
- 警報機が鳴っているときは絶対踏切内に入らないようにしましょう。
- 踏切上でエンストをした

「ロード21」アイデア募集

「夢ロード21」委員会は、未来の道へのあなたの夢やアイデアを募集しています。

- ▷応募テーマ 未来の道に託す夢やアイデア
- ▷応募方法 ●論文(B4サイズの原稿用紙で枚数は自由) ●絵、イラスト(B2かB3サイズの用紙) ●住所、氏名、年齢、電話番号を明記し作品に添付(作品は未発表のもの)
- ▷応募期限 5月10日(木)
- ▷問い合わせ・応募先 北海道庁道路課(〒060 札幌市中央区北3西6、田011-231-4111内線28-218)又は北海道開発局道路計画課(〒060 札幌市北区北8西2札幌第1合同庁舎、田011-709-2311内線5363)

※応募要項は、室蘭土木現業所、室蘭開発建設部、市役所1階ロビーにあります。応募者の中から建設大臣賞(賞状と副賞100円)などの表彰を行います。



市役所への電話は各課直通電話をご利用ください

ご利用ください

四月から、市役所への連絡は各課直通番号をご利用ください。各課直通番号と業務内容は、三月一日にお配りした「登別市役所電話帳」に記載されています。また、ご用の課がわからないときと休日や夜間などは、これまでの電話番号(田52111)へお問い合わせください。なお、お配りした電話番号帳を次のとおり訂正してください。老人憩の家(寿の家)1748は抹消してください。富浦会館1140は832481へ訂正願います。